

2024年10月31日
 フューチャーアーキテクト株式会社

フューチャーアーキテクト、センコーの住宅・建材物流倉庫での出荷業務効率化に向けて 独自開発のエッジ AI ソリューション「Future EdgeAI」の導入を拡大

フューチャー株式会社(証券コード:4722)の主要事業会社であるフューチャーアーキテクト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:谷口友彦、以下フューチャーアーキテクト)は、独自開発したスマートフォン上で稼働する AI-OCR(Optical Character Recognition:光学文字認識)ソリューション「Future EdgeAI」^{※1}を、センコー株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:杉本健司、以下センコー)の住宅物流事業の業務効率化に向けて導入しました。1 拠点目として 2024 年 7 月より埼玉県戸田市倉庫への導入を開始し、2024 年 10 月からは新たに神奈川県厚木市、愛知県名古屋市などの 4 拠点に導入を拡大します。

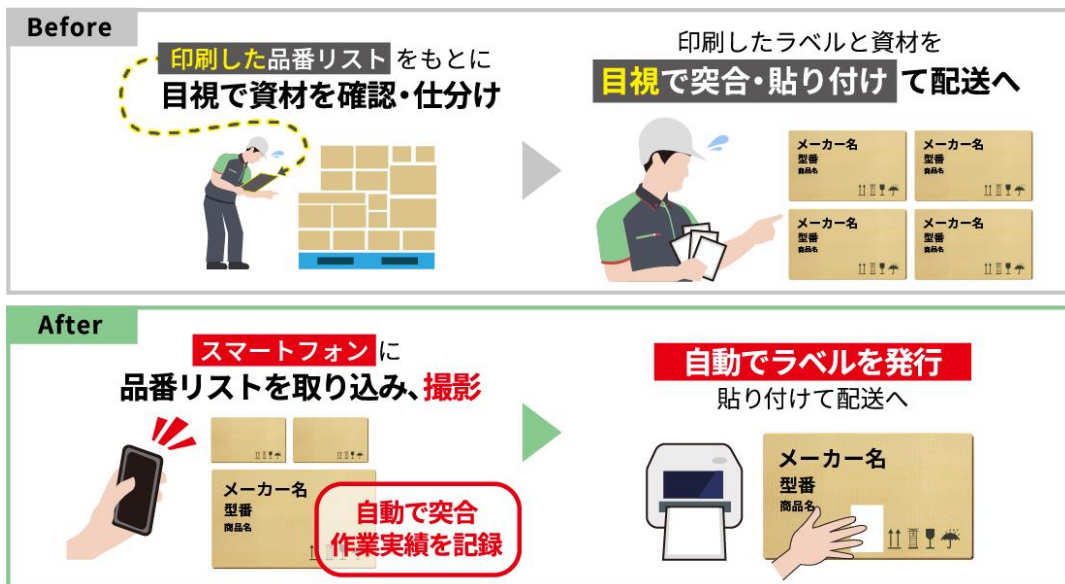
センコーはセンコーグループの物流を担う中核事業会社として、全国ネットの貨物自動車運送事業を核に、倉庫、鉄道利用運送、工場内物流、海上運送、国際物流など幅広く展開しています。

フューチャーアーキテクトは様々な業界の経営と IT をデザインし、戦略立案から実装までを一気通貫で手掛けるコンサルティング企業です。物流領域においては長年の業務知見と最新技術に精通した専門チームがお客様の物流改革と DX をさまざまな面から支援しています。

今回 Future EdgeAI を導入するセンコーの住宅・建材物流倉庫では、住宅メーカーや建材メーカーの物流において、共同調達・共同配送を実現するため、個人住宅の建築に使用する住宅資材を集約し、邸別仕分け、加工、配送を行っています。これまで邸別仕分けの出荷業務では、作業員が紙に印刷された品番リストをもとに、配送先ごとに目視で資材を仕分けしていました。資材の外箱に直接印字または貼り付けされた品番を、読み上げ確認を行いながら仕分けし、さらにまとめて印字された出荷用ラベルと照合して資材に貼付していました。

Future EdgeAI 導入後は、配送先別の品番リストをスマートフォンに取り込み、作業員は表示された指示をもとに対象資材を撮影すると、自動で資材の品番と個数が突合できるようになります。突合結果は作業記録として保存されると同時に、出荷用ラベルがプリンタから出力されるため作業員は照合作業をすることなく、出荷資材にラベルを貼り付けできます。

■出荷業務の作業フロー



最初に導入した戸田市の拠点では、作業員の仕分け結果を確認する検品者が不要になり、省人化を実現しました。また、導入前は、各作業員が対応できる製品範囲が製品知識により制限されていましたが、導入後は、製品にかかわらず対応が可能になり、作業員の多能工化が進みました。紙のリストや資材外箱の品番を目視しての作業がなくなることで、作業員の負荷が大幅に軽減するとともに、作業時間の削減や業務の効率化、類似品番の取り違い防止によるサービス品質の向上が期待できます。

フューチャーアーキテクトでは、これまでも物流事業者の倉庫を中心に、国際貨物ターミナル、食品卸倉庫など多くの現場に Future EdgeAI を提供してきました。今後も現場での業務運用に対応した個別のカスタマイズを行うことで、建築事業者、造船・プラント・重機事業者など幅広い業界の現場業務改善を実現します。

AI-OCR ソリューション「Future EdgeAI」は、書類や伝票をスマートフォンやハンディターミナルなどの携帯端末で撮影するだけで、その場で即時にデータ化できるソリューションです。携帯端末単体での文字認識が可能のため、オフラインの環境でも利用できます。当社独自のエッジ AI 技術により漢字、ひらがな、カナ、英数字など様々なフォントの活字に加え、手書き日本語も高精度で読み取れます。

※1 エッジ AI とは、AI を搭載した端末が収集したデータを端末内で処理し、推論・学習を行うことで、瞬時に判断を出す技術。「Future EdgeAI」はフューチャー株式会社の登録商標です。

<参考プレスリリース>

「フューチャーアーキテクト、Edge AI ソリューションを提供開始～スマートフォンで手書き日本語や商品情報を瞬時に読み取り、業務効率化を実現」

https://www.future.co.jp/press_room/PDF/c2673f5140e2b1dbfc8899424e489ceec682986.pdf

■本件に関するお客様からのお問合せ先

フューチャーアーキテクト株式会社 物流サービス事業部 金子、末安

お問い合わせフォーム：https://www.future.co.jp/apps/contact/fai/service_solution_entry.php

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

フューチャー株式会社 広報 松本、石井 TEL:03-5740-5721

お問い合わせフォーム：https://www.future.co.jp/apps/contact/corp/press_interview_entry.php